

2017 横浜教区平和旬間

わすれなひ
あくしまく
四ノ宮 浩

ドキュメンタリー映画

8月6日 13:00

第1部：映画上映と監督のお話 13:00～

第2部：司教ミサ 16:00～

主催：カトリック横浜司教区

協力：横浜教区正義と平和協議会

カトリック秦野教会

監督作品

監督のプロフィール

四ノ宮 浩（しのみや・ひろし）

1958年、宮城県仙台市生まれ。

1986年に監督デビュー。1995年、フィリピン・マニラ郊外の巨大なゴミ捨て場“スマーキーマウンテン”に暮らす人々を主人公としたドキュメンタリー映画『忘れられた子供たち スカベンジャー』を発表。数々の賞に輝き、国内外で高い評価を受ける。2001年、第二のスマーキーマウンテンと呼ばれるパヤタスゴミ捨て場を舞台とした『神の子たち』を完成。多数の映画祭から正式招待を受け、第5回シネマアンビエンテ環境映画祭（イタリア）コンペティション部門でグランプリを受賞。20カ国以上で上映されるなど世界中で大きな反響を呼ぶ。

最新作『わすれない ふくしま』（2013年）では、2011年3月11日東日本大地震後の福島第一原発の爆発により大量の放射能が放出されたのちの福島を舞台とし、福島第一原発北西に40キロの福島県飯舘村から避難したある家族と、いまだ警戒区域で300頭の牛を飼い続けている畜産家の日常を追った。原発事故後、牛を殺処分させられた酪農家が自殺した事件、フィリピン人妻を持つ家庭の現実など様々な問題が存在することを描き出し、リアルな福島の姿を映した。



《カトリック秦野教会へのアクセス》

小田急小田原線 秦野駅下車 北口から徒歩10分

秦野教会HPの地図をご参照ください。

お問い合わせ

カトリック秦野教会

電話 0463-81-1521